

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社 ヒロタニ 志和工場

(2) 事業所の所在地

〒739-0269 広島県東広島市志和町志和堀1153-10

(3) 業種

自動車部分品、付属品製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成27年度を基準年度とし、平成28年度から平成32年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実績排出量 (a)		目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))							
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー 起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量												
実績に対する 自己評価												

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産数(個)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)		目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))						
	平成27年度	平成27年度	平成32年度	平成32年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
エネルギー 起源CO2	0.000128	0.000128	0.000122	0.000148	0.000148						
			5.0	-16.0	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
非エネルギー 起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
フロン類			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
温室効果ガス 排出量総計	0.000128	0.000122	0.000148	0.000148	0.000148						
			5.0	-16.0	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
エネルギー消費 原単位 (原油換 算k1)	0.000045	0.000043	0.000053								
			5.0	-17.0	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
実績に対する 自己評価	前年度に比べ生産数の減少とエネルギーを必要とする製品の割合が多くなり前年度に比較してエネルギー消費原単位の増加と温室ガス排出量の増加傾向となりました。										

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	燃料の使用量を1%削減	省エネ型熱源機器への更新 リフト作業のエコ化、空ぶかしの減少継続中 リフト運転安全速度の厳守継続中
2	電気使用量の削減	電気の使用量を5%削減	冷暖房温度の適正管理継続中 照明機器をLED照明へ更新水銀灯交換済 誘導灯のLED型誘導灯へ更新完了 受電設備の省エネ型トランスへ更新完了 休憩時間の自動消灯機能を導入継続中 成形機 インバータプラスの導入（新規）継続中 省エネ設備の導入（新規）継続中
3			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。